

令和5年教育委員会行動計画「具体的施策」点検評価

事務局員が行った
点検状況
未検進実
着討行施
手 中 中 中

10点満点中

1生涯にわたって楽しく学び、生きがいに満ちた生涯学習の推進

村民が生涯にわたり日常的に学習できる体制や施設を整備し、学習機会の提供の多様化と参加者数の拡大を目指す。

(1)生涯学習推進体制の充実

- ①地域学校協働本部事業の活動充実
- ②地域部活動への体制づくり
- ③各種文化団体、サークル活動等への支援の充実
- ④子育て支援体制の整備

0 0 8 2
0 4 2 4
0 0 5 5
0 0 4 6

教育委員による自己評価

○様々な文化団体、サークル等、村民がやりた
いことを支援している。中学校の部活動、地域
移行は、具体的に、スピードを持って進めてい
く必要がある。
◇地域部活移動への体制づくりは、全国で話題
にもあがり、早急な課題として取り組んだ。
□各種文化団体の活動が活発で文化祭の作品も
素晴らしい 地域学校協働本部とは？

(2)ニーズに応じた特色ある講座・教室の運営

- ①幼・小・中学生を対象とした体験活動の推進
- チャレンジスクール（こども未来塾への移行）
- その他、ふるさとキャリア教育に重点をおいた探究活動等
- ②高校生や成人を対象とした講座の設定
- ③子育て世代を支援する講座の設定
- ④熟年世代の生活に潤いを与える講座の設定
- ⑤在住外国人労働者への学習や交流の機会の提供

1 1 1 6
3 5 2 0
1 4 5 0
3 4 1 1
4 1 3 1
0 0 4 6
10 0 0 0

○幅広い体験活動を開催しているが、参加
者がより増えるようになるといいと思う。
◇子育てに優しい村の実現のために、子育
て世代の支援や次世代の子どもたちのため
に、ふるさとキャリア教育の充実を図っ
た。
□チャレンジスクールは希望者にみ実施し
ているが、小学校行事に入れ込み全員が体
験する事は出来ないか？

(3)図書館の充実と読書活動の推進

- ①村民のニーズに即した図書の充実
- ②移動図書館・移動本棚・図書の宅配便の実施
- ③村民参加の図書館行事の充実
- ④学校図書館とのネットワークの強化

0 0 5 5
0 0 3 7
0 0 5 5
2 6 0 2

○村図書館や各教育機関において、本に触れて
もらおうと、工夫を凝らしているのがわかる。
さらに、利用者が増え、本を読む習慣が定着す
るとよいと思う。
◇図書館の充実とともに、学校とのネットワ
ークの強化をしてきた。
□図書館内の図書の一覧表の閲覧及び予約シ
ステムの構築。村民が事前にスマホ、パソコンで
閲覧や予約が出来ればより活用しやすくなる。

(4)青少年健全育成事業の効果的な推進

- ①各青少年育成団体との連携
- ②青年非行防止活動の充実
- ③青少年の体験交流活動やボランティア活動の充実

1 1 6 1
2 2 4 2
2 4 4 0

○インターネットを通じて、子どもたちはいろ
んな情報を得る機会がある。保護者、社会全体
が、利便性だけでなく、インターネットの怖さ
を十分に伝え、子どもがルールを守って使用で
きるように導く必要がある。
□各方部で催し物を考え行動している。
◇青少年のボランティア活動等ができる環境の充
実を図った。

令和5年教育委員会行動計画「具体的施策」点検評価

事務局員が行った
点検状況
未検 検進実
着手 中 中 中

10点満点中

(5) 社会教育関係団体活動の活性化と充実

- ① P T A（父母と教師の会）の研修活動の支援
- ② 地域の中での子育て支援体制の充実

5 0 5 0
8 3 0 0

○P T Aの研修も参加者が限られてしまうように思う。子どもだけでなく、保護者の意識改革も必要。
□年1程度の村民対象の講演会の実施は出来ないか？ 鮫川村出身で各職種で活躍してる方等の講演依頼等。
◇今後、地域支援体制の強化が必要である。

2 夢と希望をもって学び続ける子どもを育む学校教育の推進

常に夢と希望をもち、その実現に向かって学び続ける子どもの育成を目指す。

(1) 確かな学力と学習意欲の向上・育成→「主体的な学び」の実現

- ① 学習習慣の確立に努める
 - 学習訓練の徹底と「聴く」態度の育成
 - 家庭学習習慣の確立
- ② 個別最適な学びと協働的な学びの実現に努める
 - 個に応じた指導の確立と探究的な学習や体験活動の充実
 - タブレット（1人1台端末）の有効活用
 - 遠隔学習環境の整備
- ③ 学力向上推進事業（SUN3プラン）を推進する
 - 定着や活用力を高める学習指導の工夫改善
 - 表現力の育成を図る学習活動の工夫
 - 学習効果を高めるICTの活用
- ④ 教職員の資質向上・指導力の向上
 - 校内研修の充実（授業スタンダードの活用と互見授業の推進）
 - タブレット活用能力の育成
 - メンタルヘルス・学級経営相談体制の確立・実践
- ⑤ 「幼小中連携教育」の推進
 - 幼・小・中学校など異校種間での積極的な連携
- 12年間を見通した教育プラン（連携教育プラン）の推進

0 3 5 3
3 3 5 0
0 3 8 0
0 0 5 5
0 3 8 0
0 3 3 5
0 3 5 3
0 0 5 5
3 3 5 0
0 5 5 0
0 3 5 3
0 3 5 3
0 3 5 3
0 0 10 0
0 3 5 3
0 0 8 2
2 2 4 2
0 8 0 3

○個々の能力の違いはあるが、個人の能力に合った努力ができるよう、導いてほしい。それぞれの「できた」が実感できるよう工夫のある学習指導を望む。
□義務教育学校設立に向けて内容の変更検討が必要ではないでしょうか。建築事務所におおよその予定は出ているが開校日を決定しそこからその逆算で予定日程を決定、それに伴い議題を設け内容を詰めていく的な具体的行動予定は必要。
◇タブレットの有効活用・遠隔学習環境は、Society5.0を生きる子供たちのため、必要不可欠で、国の進める学校教育のICT化・GIGAスクール構想実現のため、環境整備を図った。

(2) 豊かな心の育成

- ① 道徳教育及び道徳の授業の充実
 - 人命尊重・思いやり・あいさつ・規律の重点指導
- ② 人権教育の推進
 - 偏見・差別をなくし、思いやりの心を育てる実践
- ③ 日常の生徒指導の充実
 - 積極的な生徒指導の実践・いじめを許さない日常指導
 - 不登校児童生徒への適切な対応
 - QUTテストの実施と活用
 - 情報モラル指導の充実（SNS指導）
- ④ 豊かな心を育む読書の推進

0 0 8 3
0 3 5 3
3 0 5 3
3 3 3 3
0 3 5 3
0 3 5 3
0 0 5 5
0 0 5 5
0 3 5 3
0 0 10 0

○素直な子どもが多い一方、他人へ無関心な一面もあると思う。他人への思いやりも持って、きちんとコミュニケーションが取れる大人になれるよう、言葉を交わす大切さを身につけてほしい。（ネットでなら言えるような大人にならないことを望む。）
□各学校教員に委ねているのが大半 教育委員として実施内容の把握が必要
◇日常の挨拶、家族・友人への思いやり等、人と人とのつながりが希薄に感じる。道徳が教科になったので授業の充実に取り組んだ。

(3) 健やかな身体の育成

- ① 望ましい生活習慣の確立
 - 「早寝・早起き・しっかり朝ごはん」の生活リズムを重視した指導の継続推進

0 0 10 0
0 0 10 0

○指導はされていると思うが、実践されているのか？
□各家庭で実施 外部からでの指導は出来ない。
◇生活習慣が人格を育成する。指導強化に取り組んだ。

令和5年教育委員会行動計画「具体的施策」点検評価

事務局員が行った
点検状況
未検進実
着討行施
手 中 中 中

10点満点中

②教科体育の充実と体育日常化に向けた取り組み

□児童・生徒の実態把握と学校での体力増強の工夫

③食育の充実

□学年に応じた食育指導の実施

□学校給食の充実

④健康の保持増進に向けた指導の充実

□新型コロナウイルスなど感染症予防対策の強化

□むし歯予防・肥満対策の強化

□命の安全教育（命と性に関する指導）の充実

3 0 7 0
3 3 5 0
0 0 10 0
0 0 8 2
0 0 5 5
0 3 7 0
0 0 5 5
0 2 8 0
0 3 7 0

○学校給食は充実されていて、食の大切さをしっかり学んでいると思う。運動をする機会も設けているが、虫歯や肥満の子が多いのは、家庭での規則正しい生活の意識づけが行き届いていないのか。祖父母も含めて保護者への働きかけが必要だと思う。
□鮫川村はこれが強い！と言われる競技を1つ決定し強化するような事は出来ないか？食や健康に関しては各家庭で実施の必要
◇食育は知育・徳育・体育とならんで基本となるものであり、食育指導を強化した。

（４）ニーズに応じた子ども支援

①特別支援教育に関する研修の充実

②個別の支援計画等の作成と個に応じた指導・支援

③教育相談体制の確立

□スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの連携

④学習支援員の配置と活用

0 4 4 2
0 3 5 3
0 7 3 0
0 3 8 0
0 0 3 7

○年々、特別支援が必要な子が増えていると思うが、家庭と十分に相談し、その子に合った教育を進めていく必要がある。
◇学習支援員の充実に取り組んだ。

（５）村の特性を活かす特色ある教育（ふるさとキャリア教育）の推進

①幼小中における「ふるさとキャリア教育」全体計画の改善

②郷土愛を育む学習活動（「ふるさとキャリア教育」）の充実

□社会・自然・文化に直接触れる学習活動の展開

□地域の伝統行事への参加

③職場体験学習の充実

④キャリアパスポートの有効活用

1 3 5 1
0 0 7 3
0 0 7 3
0 5 5 0
0 0 8 2
6 2 2 0

○学校教育の中でも鮫川の文化に触れる時間が設けられ、興味をもつきっかけはあると思うので、大人になっても郷土愛が持続することが大切だと思う。
□チャレンジスクールと関連出来ないか。
◇幼少中の連携した「ふるさとキャリア教育」の体制づくりに取り組んだ。

（６）家庭・地域・学校の密接な連携

①地域の教育力を生かした活動の推進

□コミュニティースクールへの移行

□地域ボランティアの支援(外部の人材活用)

□外部講師の活用・「学校に行こう週間」の実施

□地域学校協働連携本部の設置

②家庭・地域の教育力の向上

□家庭教育学級の実践

□就学前、入学時における保護者の啓発

③地域とともに取り組む子どもの健全育成

□地域の行事・活動への積極的な支援

④積極的な情報発信

□教育関係の情報発信

（学校だより、学年だより、各校及び教育委員会HP等）

□開かれた学校にするため自校の自己評価

0 3 5 3
0 2 2 6
2 0 4 4
0 3 5 3
0 0 5 5
0 3 5 3
0 5 3 3
0 3 5 3
0 3 5 3
0 3 5 3
0 0 0 10
0 0 3 8

○保護者や祖父母が学校行事へ参加できる機会は多く、開かれた学校に努めていると思う。さらに、子どもがいない地域の方でももっと、運動会、学校祭などの観覧者が増えると思う。
◇コミュニティースクールの設置や家庭・地域教育力の充実に取り組んだ。

令和5年教育委員会行動計画「具体的施策」点検評価

事務局員が行った
点検状況
未検進実
着討行施
手 中 中 中

10点満点中

(7) 魅力ある教育環境づくり

- ①安全・安心な学校施設
 - 学校における施設・設備の安全点検の確実な実施
- ②明るく元気な教職員を育む環境整備
 - 多忙化解消に向けた働き方改革の推進
- 校務運営システムの運用

0 0 6 4
0 0 6 4
0 0 8 2
0 4 2 4

○安全に過ごせるよう先生方の意識も高く、設備等に不備があれば、早急に対応できていると思う。また、先生方の働き方も見直されてきていると思うが、まだまだ忙しいイメージが強い。
◇学校施設・設備の安全点検を実施した。

(8) コミュニティスクール設置と義務教育学校（小中一貫教育校）を目指して

- ①義務教育学校開校に向けた教育検討委員会の継続
- ②学校運営協議会の運営

0 3 5 3
0 5 3 3

○多くの方の意見を聞き、話し合いを続けながら、進めていければよいと思う。
□今後の会議予定の開示が必要。
◇小中一貫教育校を目指して、検討員会で協議を重ねた。

3 ふるさと鮫川を未来に引き継ぐ豊かな文化芸術活動の推進

村民が郷土を深く理解し、地域に根ざした活動をとおして、新しい文化の創造を推進する。

(1) 伝統と創造性を兼ね備えた特色ある芸術文化活動の振興

- ①地域の歴史、伝統行事、文化活動の支援と振興
- ②芸術文化団体活動の活性化と充実
- ③郷土文化の発掘と継承
- ④自主的文化団体への活動支援

0 2 8 0
0 0 8 2
0 6 4 0
2 2 4 2
2 2 6 0
0 4 6 0
2 4 4 0
0 2 6 2
5 3 0 3
4 0 4 2

○だんだんと郷土文化を継承できる人がいなくなってしまうと思うので、村民に郷土文化に触れてもらう機会が増えるといいと思う。
◇鮫川学を通して、地域の歴史や行事・文化に触れ、鮫川を未来に引き継ぐ活動の推進した。

(2) 文化財の保護と活用

- ①郷土史の理解と文化財の愛護
- ②文化財の保存・修復・伝承と活用
- ③歴史民俗資料館の整備
 - 保存物の整理と保存物品台帳（リスト）の作成
 - 展示物の整備と企画・特別展の実施

4 健康の保持増進と生きがいを育む多様なスポーツの振興

村民が健康で生涯にわたってスポーツが楽しめる体制や施設を整備し、生涯スポーツやニュースポーツの普及を推進する。

- (1) スポーツに関する啓発活動の推進
- (2) スポーツ施設の計画的な整備充実

①各社会体育施設の補修・整備

0 0 10 0

□周辺地域の高齢者の方々が集落センター等に集まり活動しているので良いと思う。児童生徒まで参加出来るような大会等考えても良いかな。
◇小まめな修繕を行った。

(3) 生涯スポーツ推進体制の整備

- ①地域指導者の計画的な育成と有効活用の促進
- ②生涯スポーツ関係団体（スポーツクラブなど）の育成・支援
- ③中学校部活動とクラブスポーツとの連携

2 2 4 2
0 2 4 4
5 5 0 0

○年々、スポーツに親しむ子どもが減っていると思う。どのスポーツでもいいので、子どもが興味を持ち、心身の健康、発達のために運動をする子が増える取り組みが必要。さらに、中学校への部活動へとつながるとよいと思う。
□どのような形で部活動の地域移行をするかが課題。
◇生涯スポーツ振興の観点からニュースポーツ等の普及を図った。

令和5年教育委員会行動計画「具体的施策」点検評価

事務局員が行った
点検状況
未検進実
着討行施
手 中 中 中

10点満点中

（４）生涯スポーツの振興					
①競技スポーツの振興とニュースポーツ等の積極的な普及	0	2	6	2	○子どもの数は減るものの、やりたいことは多様化され、団体スポーツの継続は難しくなっている。興味のあることが続けられるよう、地域の方と協力し、スムーズに部活の地域移行が進められればよいと思う。
②ふくしま駅伝等への参加	0	0	3	7	□ふくしま駅伝の参加する一般人が居なくなっている中、募集段階で選考は必要と思うが報奨金等の準備が有れば増えるのでは？
（５）学校部活動から地域部活動への移行促進	0	6	4	0	◇学校部活から地域部活動への移行を推進した。

5 幼児教育の推進と安心して子育てができる環境整備

こどもセンターにおける幼児教育の充実に努めるとともに、子育てへの負担感や不安を軽減し、安心して子育てができるよう支援体制の充実や子育て環境の整備に努める。

（１）幼児教育の推進					
①基本的な生活様式の確立	0	0	6	4	○リズム運動や読み聞かせなど、子どもの興味をひく、活動ができていると思う。
②遊びを中心とした課題別教育保育活動の充実	0	0	8	2	□裸足でのリズム運動や体を動かす遊びは身体の成長には大変良い事だと思います。
③リズム運動や体を動かす遊びの充実	0	0	6	4	◇読み聞かせ・読書等、本好きな子を育む活動の充実を図った。
④読み聞かせやお話会の実施など本好きな子を育む活動の充実	0	0	8	2	

（２）子育て支援体制の充実					
①子育て相談・指導、学習・交流の場の積極的な提供	0	0	6	4	○こどもセンターの先生方もきめ細かく、子どもたちを見てください、さらなる先生方の質の向上に期待します。
②こどもセンターに在籍する保護者に対する子育て支援強化	2	0	6	2	◇子育て支援の強化と児童クラブの充実を図った。
③家庭教育・子育てに関する情報の提供	0	2	4	4	
④児童クラブの活動の充実と整備	0	0	6	4	

6 住民のニーズに応える教育行政の活性化

村民の要望・要請に的確に対応する体制を整えるとともに、新しい教育の展望に立つ教育行政を計画的に推進する。

（１）提案型・課題解決型の教育行政の推進	2	4	4	0	○義務教育学校をするに当たり、様々な問題が出てくると思う。住民にアンケートをとるなど、幅広い方々の意見を聞き、十分に準備し進めていければよいと思う。
（２）義務教育学校設置に向けた準備	0	3	5	3	□幼保小中教育連携協議会が発足され今後の会議日程及び内容の開示をお願いしたい。
（３）学校運営協議会の運営	0	3	0	8	◇児童生徒の推移を考え、義務教育学校設置に向けた協議を進めた。

（教育委員会総括評価）					
-------------	--	--	--	--	--